





# 拓植神社を建立

異郷に活躍した同胞の靈を祀る

東京四日開基  
一千六百年奉祝會開設大典は、十一月四日から五日間、東京で開催され、海外各地から集まつた同族は既に手を結んで、佳き日暮御饌であるが、この人々の間に民族感情の爲め、遠く異郷に活動し答饌した同胞全員を一堂に祝つて水くその靈を慰める拓植神社を、銀閣を建立する議が廻られ、目下其儀案が練られてゐる。これは海外同胞からの請意によつて、東京に建立せんとするもので、開基にその境内には海外發展博物館を建設、海外發展の貢重な資料及び参考書類を収蔵め一般の説教を営めると共に、海外に進飛せんとする青年少年を激励、激勵する等、海外發展に貢せやうとするものである。

## 石射ブラジル大使

四日淺間丸で出發

同臨四日所報に依れば、新任ブラジル大使石射猪太郎氏は四日午後三時横浜出帆の郵船淺間丸赴任の途についた。(寫眞は石射大使)

モツと魚を食膳

政府獎勵に乗り出す

石射大使の略歴

## ボルト二百年記念

長距離自動車競走

埋水行、拓人足跡樹  
バイオニアの群

(40)



(十六) 松下君より述べること數ヶ

月にして私もマナスに行つたが、あの張のアマーナス

ヤのリバーラーで、もう一つ

はベルトのキットであつた

この二つの町の通貨は紙幣でなく英國の硬貨であつた。

銀の留置場に出たのは専

業の者達をしめくと感じ

た。早速一ヶ月の營業税一

シード納めてタセナを取り

げて釣り銭を取らすに行つて

が二つあつた。そこの時代世間に實業部

が二つあつた。二つはヨリビ

ンド納めてタセナを取り

げて釣り銭を取らすに行つて

が二つあつた。そこの時代世間に實業部

が二つあつた。二つはヨリビ

石射新太郎は

甲子廿一年二月福岡西白河

年八月西白河在住

主催のトに來る十一月十四日

經由ボルト。アレグレ市に

此の競走にはボルトアレグレ

車競走を行ふ事になつた

ボルトアレグレ市を

此の競走にはボルトアレグレ

車競走を行ふ事になつた

ボルトアレグレ市に

此の競走にはボルトアレグレ

石射新太郎は

甲子廿一年二月福岡西白河

年八月西白河在住

主催のトに來る十一月十四日

經由ボルト。アレグレ市に

此の競走にはボルトアレグレ

車競走を行ふ事になつた

ボルトアレグレ市に

此の競走にはボルトアレグレ

石射新太郎は

甲子廿一年二月福岡西白河

年八月西白河在住

主催のトに來る十一月十四日

經由ボルト。アレグレ市に

此の競走にはボルトアレグレ

車競走を行ふ事になつた

ボルトアレグレ市に

此の競走にはボルトアレグレ

石射新太郎は

甲子廿一年二月福岡西白河

年八月西白河在住

主催のトに來る十一月十四日

經由ボルト。アレグレ市に

此の競走にはボルトアレグレ

車競走を行ふ事になつた

ボルトアレグレ市に

此の競走にはボルトアレグレ

石射新太郎は

甲子廿一年二月福岡西白河

